

ふれる 感じる アートとおはなし かたち展

平成12年7月8日(土)~8月27日(日)

開館時間/午前9時~午後5時 月曜休館 入場無料

出品作家/岡本 敦生・上川 英紀・柴川 敏之・高木 茂登
三村 正典・森長 俊六・山口 浩幸 (50音順)

海田町ふるさと館

〒736-0005 広島県安芸郡海田町畝2丁目10-20

TEL.082-823-8396

<http://www.town.kaita.hiroshima.jp/info/>

PHOTOGRAPH by Taishi KARASUDA

ふれる感じるかたち展

アートとおはなし

海田町ふるさと館開館5周年記念として、広島にゆかりの美術家7名による、彫刻・立体造形の展覧会を開催します。

本展は、「ふれる」という行為をキーワードに企画されたもので、会場に展示されている作品は、すべて実際に「ふれて」鑑賞することができます。

作品に「ふれる」ことは、一般に禁じられていることが多いのですが、作品とは、実際には作家の想いから始まって、その「手」による行為を経て生み出されたものなのです。

あなたの手が作品に「ふれる」とき、見るだけではわからない何かが、そこから感じ取れるかもしれません。見るだけでは聞こえない音が、匂いが、そして新しい発見があるかもしれません。

あなたの目と手とすべての感覚を使って、作品からの、そして作家からのメッセージを受け取ってください。

本展が、美術を身近に感じる一つの機会となることを、願っています。

企画展示関連ワークショップ（要申込：7月7日より、ふるさと館で受付）

◆展示協力スタッフによる鑑賞ワークショップ《アートとおはなししてみよう》

日時：7月20日（祝） ①13時～ ②15時～
定員：各回10名（①小1～3年 ②小4～6年 対象）参加無料
内容：ワークシートを使用して、会場の作品を鑑賞します。

◆柴川敏之ワークショップ《2000年後を紙にうつそう！》

日時：7月30日（日） ①13時～ ②15時～
定員：各回7名（小学校中学年以上対象）参加無料
内容：作家と一緒に作品を鑑賞し、お気に入りの場所の拓本を取ります。

◆森長俊六ワークショップ《きもちをかたちにしてみよう》

日時：8月19日（土） 13時30分～
定員：15名（小学校中～高学年対象）参加無料
内容：作家と一緒に作品を鑑賞し、自分だけの箱庭を作ります。

ふるさと館その他の催し（要申込：7月7日より、ふるさと館で受付）

◆夏休みむかし体験講座《炭をつくろう》

日時：7月28日（金）10時～、29日（土）13時～（二日連続講座）
定員：10名（小学校高学年～中学生）参加費：200円
内容：炭のお話を聞きながら、竹炭を作ります。
初日は窯入れ・火付けまで、二日目にできあがった炭を取り出します。

展示協力スタッフ（50音順）

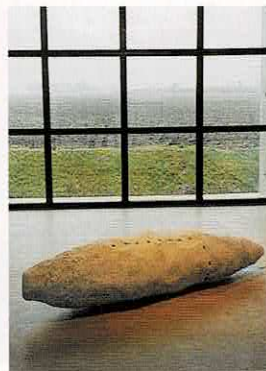
阿比留 時彦（大竹市立栗谷小学校教諭） 福岡 朋成（坂町立小屋浦小学校教諭）
園山 奈津子（海田町立海田中学校教諭） 三樹 正典（広島大学附属東雲中学校教諭）
中本 美奈子（広島市立福木中学校教諭） 森長 俊六（広島大学附属・高等学校教諭）



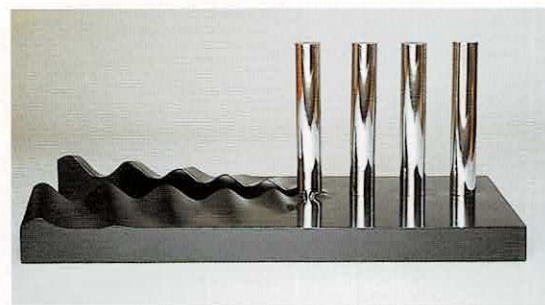
《漂流》1998年 高木 茂登



《アーチーともしびー》2000年
山口 浩幸



《地殻・cocoon97-II》1997年
岡本 敦生



《回帰》1988年 森長 俊六



《惑星の箱庭展でのインスタレーション》1999年
PHOTO/©Mareo Suemasa
柴川 敏之



《Rice Plant》2000年
上川 英紀



《時～音》2000年 三樹 正典